

## 令和4年度稲城市剣道連盟総会議事録

日時：令和4年4月24日（日）午後3時30分から午後5時まで

場所：稲城市総合体育館ミーティングルーム

出席者 20名

内藤(稲少剣)、大嶋(平尾)、島田(平尾)、平田(平尾)、飯干(矢野口)、中泉(矢野口)、石川(矢野口)、南澤(矢野口)、倉島(向陽台)、関根(向陽台)、藤田(向陽台)、晴山(剣友会)、鎰谷(剣友会)、宇津木(若葉台)、栗原(中央)、前野(中央)、大橋(中央)、甲斐(富士通)、但馬(富士通)、石田(市役所)〔順不同、敬省略〕

委任状 61名

議決権確認：全103名に対して、出席(含委任状)81名。

過半数となるため、稲城市剣道連盟規約第4章第15条に基づき、議決が成立することを確認した。

総会議事

### 1. 議長・書記選出

理事長)倉島が議長となることを提案し、全会一致で「承認」された。書記は議長一任となり、藤田と全会一致で「承認」。

### 2. 議事進行

#### (1) 令和3年度稲城市剣道連盟活動報告及び令和3年度稲城市剣道連盟決算について

令和3年度活動報告について事務局)大橋より説明。昨年度に引き続きコロナ禍の中、前半の行事の中止が続いたが、後半は実施傾向にある。審査会においては中止せずに実施されたことについて説明。

続いて、会計)晴山より決算報告を実施。行事中止により増額となった予備費は、会員減少傾向を見据え全額繰越とすることを説明。全会一致で「承認」された。

#### (2) 令和4年度稲城市剣道連盟活動計画(案)及び令和4年度稲城市剣道連盟予算(案)について

令和4年度活動計画(案)について事務局)大橋より説明。例年どおりの活動計画を予定とするが、昨今、コロナ感染の状況を判断し、直近の4、5月の剣道教室は中止とし、6月からの再開を検討する。

続いて、会計)晴山より予算案報告を実施。ほぼ、前年度初計画での予算相当で設定。収入の部の会費については、会員減少に伴い前期決算額の1割減で計画することや、令和4年度の予備費も会員減少を見据え、次年度繰越の計画となることを説明。

全会一致で「承認」された。

なお、理事長)倉島より、コロナ感染状況により、今年度の活動計画も流動的になる可能性があることを説明。

### 3. その他

事務局) 大橋より、令和4年度 剣道カレンダーの確認。

今年度の審査会から、学科試験や形の合否が今まで以上に厳しくなる事について説明。より一層のご指導を依頼。(飯干に東京連盟理事から理事会での説明あり)

また、5月28日(土)西東京剣道連盟主催による合同稽古(会場:稲城市)について説明。

予定された議事終了を確認し、議長倉島の解任と、閉会宣言をもって総会を閉会した。

以上